

## 大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.32)

### ◎ PCB廃棄物の処理状況について

平成24年12月31日現在

処理状況 対象物	処理実績（登録台数比） ※ 廃棄物固体完了ベース	
	近畿2府4県	大阪市
トランス類	1,826台 (56%)	951台 (73%)
コンデンサ類	36,200台 (55%)	10,728台 (88%)
PCB油類	684本 (49%)	307本 (84%)

※昨年度は、大型のPCB廃棄物は分割された部材の延べ数を集計しておりましたが、本年度は分割前の台数を集計していません。

### ◎ 消防訓練の実施について

消防訓練は春と秋に実施しています。今回は11月15日に放水訓練、担架組立及び搬送訓練、テント組立の訓練を行いました。放水訓練では放水するときに反動があることがわかりホースの先端をしっかりと握り前傾姿勢を保って行いました。また、担架の組立訓練は今年2回目でありスムーズに組立てできました。担架による搬送訓練では、持ち上げる際に腰を負傷しないようにしっかりと腰をおとして持ち上げました。人を乗せて運搬すると意外に重いことが実感できたことなど、体験を重視した実技訓練を行いました。



### ◎ 地震訓練の実施について

12月6日に、震度5弱の地震が発生したことを想定して緊急地震速報を活用した地震訓練を実施しました。従業員の安全の確保、施設からのPCBの漏洩がないかの異常チェック、施設の安全な停止確認後、全員の避難を行いました。また、訓練には此花警察署も立ち会われました。今後も災害に備えた訓練を定期的の実施してまいります。



## ◎ 環境マネジメントシステム（ISO14001）定期審査について

昨年11月26日、27日の2日間、高圧ガス保安協会によるISO14001定期審査を受けました。審査の結果、特に不適合というような指摘事項はありませんでした。昨年度までは大阪事業所単独で審査を受けていましたが、本年度からは環境マネジメントシステムの全社統合に伴い、当社全体で審査を受けるようになりました。今回の審査でのご意見・ご提言等を取り入れ、更に管理・活動のレベルアップに努めてまいります。

## ◎ 施設見学の状況について

当施設への見学者は平成24年12月31日現在で8,774名（1,164団体）となっています。10月から12月の見学は以下の方々を含め、214名（15団体）でした。

- 10月16日 東海地区の自治体（30名）
- 11月 8日 ISO取得企業（49名）
- 11月13日 鉄道・電気機器関係企業（49名）
- 12月 6日 大阪市環境局・清掃工場（10名）

## PCB廃棄物処理施設の紹介シリーズ ～◎ 西中央制御室（西棟）編～

西中央制御室は西棟(前処理棟)の4階にあります。

主な役割は、施設全体の中央運転監視と西棟にある蒸留設備等の運転で365日24時間体制で運転監視業務を行っています。



西中央制御室の様子

蒸留設備では、PCB廃棄物であるトランス等の電気機器から拔出/洗浄した液から、PCBを蒸留分離しています。分離されたPCBはPCB分解処理設備のある東棟へ送り無害化処理しています。

西中央制御室には、東-西棟の処理施設の運転に関するデータ及び施設排気のモニタリング・データ等が表示され、処理施設全体が安全に運転されているか監視を行っています。

特に環境保全上重要な排気監視設備（オンラインモニタリング）、漏洩監視設備（漏洩検知器）などからの信号は、西中央制御室で一括監視しております。また、地震や火災など緊急事態が発生した時は、中央制御室に指揮本部を設置します。

### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム（月～金曜日の午前10時から午後4時まで）
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日（午前10時から・午後2時から）

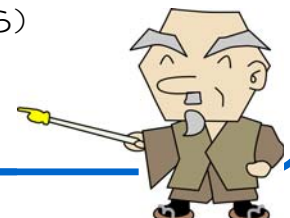
【問い合わせ】 日本環境安全事業（株）大阪事業所  
TEL：06-6468-0575  
ホームページ：http://www.jesconet.co.jp



洲男（しまお）



舞子（まいこ）



【発行】 日本環境安全事業株式会社 大阪事業所  
総務課／安全対策課／運転管理課 06-6468-0575 べん蔵（べんぞう）  
営業課（弁天事務所） 06-6575-5575